



平成27年 9月11日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## 台風15号により伊勢湾内に大量流入した流木等の回収について (結果報告)

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所は、平成27年8月27日(木)17時30分頃に第四管区海上保安本部より、「伊勢湾内の上野間沖から豊浜沖にかけて流木等漂流物が大量にある」との情報提供を受けたことから、海洋環境整備船「白龍」(名古屋港湾事務所所属)を急遽現地へ派遣し、8月27日(木)夕刻から9月10日(木)までの土日を含めた計11日間、伊勢湾内の流木等漂流物の回収作業を実施し、ほぼ回収が完了しました。

これらの流木等は、台風15号に伴う豪雨により、伊勢湾に流入する河川から湾内へ流れてきたものと考えられており、同船は航行船舶の安全を守るため、大きな流木(径20~80cm、長さ2~8m)を優先して回収し、流木171本(約112m<sup>3</sup>)、草木約81m<sup>3</sup>など約193m<sup>3</sup>の漂流物を回収しました。最大では20mを超える長さの流木もありました。

この回収量は平成26年度一年間の回収量(224m<sup>3</sup>)の約9割に相当し、同船が一度に回収した量としては過去最大規模となります。

なお、引き続き台風18号に伴う流木等漂流物が河川などから湾内への流入が想定されることから、本日より、航行船舶の安全保持と伊勢湾内の環境保全のため、漂流物の回収パトロールを実施しています。

### 【参考】

「白龍」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾の一般海域(約1,800km<sup>2</sup>)の漂流物の回収を行うと共に、油流出事故など災害発生時の油回収等を行う船舶です。

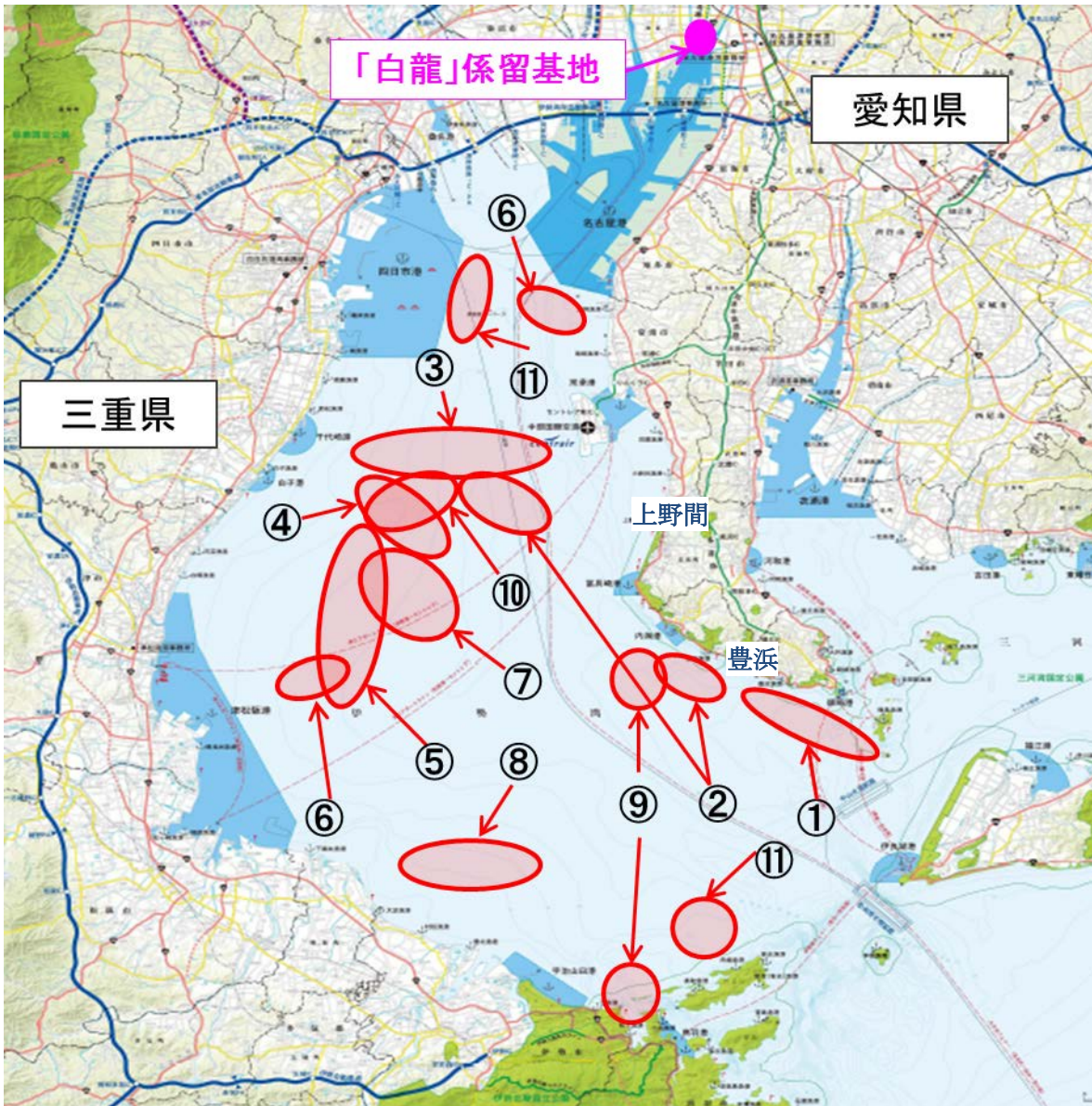
○配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

### ○問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

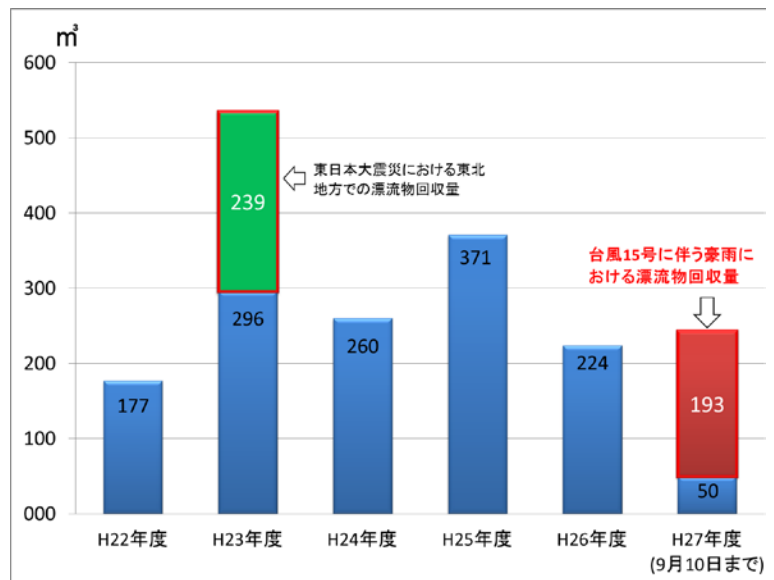
## 「白龍」による流木等漂流物の回収状況（8/27～9/10）



### 8/27～9/10の漂流物回収量

回収位置	回収日	回収量	回収物内容
①	8月27日	約7m <sup>3</sup>	流木（約7m <sup>3</sup> ：20本） （径30～60cm、長さ6～8m）
②	8月28日	約23m <sup>3</sup>	流木（約23m <sup>3</sup> ：43本） （径30～60cm、長さ6～8m）
③	8月28日	約25m <sup>3</sup>	流木（約25m <sup>3</sup> ：33本） （径30～60cm、長さ6～8m）
④	8月30日	約20m <sup>3</sup>	流木（約20m <sup>3</sup> ：30本） （径20～50cm、長さ4～6m）
⑤	8月31日	約15m <sup>3</sup>	流木（約15m <sup>3</sup> ：17本） （径20～70cm、長さ2～7m）
⑥	9月1日	約3m <sup>3</sup>	流木（約3m <sup>3</sup> ：1本） （径60cm、長さ7m）
⑦	9月3日	約32m <sup>3</sup>	流木（約7m <sup>3</sup> ：14本） （径30～60cm、長さ6～8m） 草木 25m <sup>3</sup> （多数が生活ゴミ）
⑧	9月4日	約30m <sup>3</sup>	流木（約5m <sup>3</sup> ：4本） （径20～30cm、長さ4～6m） 草木 25m <sup>3</sup> （多数が生活ゴミ）
⑨	9月5日	約8m <sup>3</sup>	流木（約2m <sup>3</sup> ：3本） （径10～20cm、長さ5～8m） 草木 6m <sup>3</sup> （長さ1m前後の流木約300本含む）
⑩	9月8日	約25m <sup>3</sup>	流木（約2m <sup>3</sup> ：2本） （径30cm、長さ5m） 草木 23m <sup>3</sup> （長さ1m前後の流木約300本含む）
⑪	9月10日	約5m <sup>3</sup>	流木（約3m <sup>3</sup> ：4本） （径10～30cm、長さ5m） 草木 2m <sup>3</sup>
計（8/27～9/10）		193m <sup>3</sup>	流木（112m <sup>3</sup> ：171本） 草木（81m <sup>3</sup> ）

### 白龍による年度別漂流物回収実績





## 【作業状況等の写真】



漂流している流木



流木の回収状況（1）



流木の回収状況（2）



流木の回収状況（3）



8月31日に回収した流木（甲板上）



回収した流木の陸揚げ（8月27日～9月1日）





潮目に集まる漂流物



漂流物をスキッパーに誘導する状況



漂流物をスキッパーで回収する状況(1)



漂流物をスキッパーで回収する状況(2)



クレーンによる草木の回収状況



ゴミの陸揚げ状況



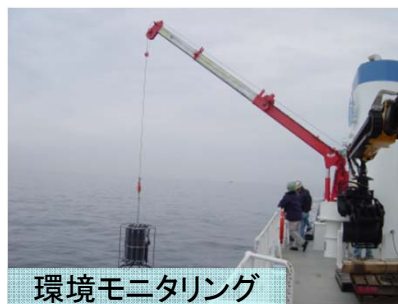
# 海洋環境整備船「白龍」の概要

## 「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開。



担務海域  
伊勢湾・三河湾 (1,800km<sup>2</sup>)



## 東日本大震災における災害支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

○海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。

○漂流物回収量【239.1m<sup>3</sup>】